

平成 24 年度 ICT ラボ主催 春期研修セミナー  
 [先進医療コース] ～消化器外科領域における最新治療～  
 実施報告

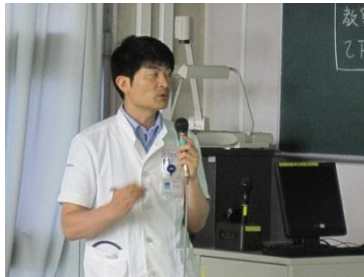
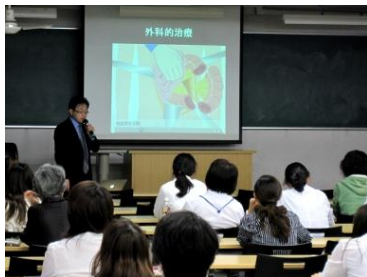
コース担当責任者：山本 雅一（消化器外科 主任教授）

[コース全体の主旨・ねらい]

消化器外科領域における最新治療の現状を概説する。さらには今後発展が予測される低侵襲外科、再生医療、化学療法、分子指標的治療、移植医療についてわかりやすく解説する。

[講義日と内容]

<b>1回（5月16日）</b>	
18：00－19：30	担当講師：大木 岳志（消化器外科） 講義内容：消化器外科における低侵襲性手術と再生医療の応用
<b>2回（5月23日）</b>	
18：00－19：30	担当講師：倉持 英和（化学療法緩和ケア科） 講義内容：消化器癌化学療法の進歩
<b>3回（5月30日）</b>	
18：00－19：30	担当講師：古川 徹（統合医科学研究所） 講義内容：がんの性質を知って治療する-がん分子標的療法の基礎
<b>4回（6月6日）</b>	
18：00－19：30	担当講師：大橋 一夫（先端生命医科学研究所） 講義内容：革新が進む肝／膵疾患に対する細胞再生医療
<b>5回（6月20日）</b>	
18：00－19：30	担当講師：江川 裕人（消化器外科） 講義内容：臓器移植の現状



[職種別受講者数]

教員 (医師含)	看護師	医療従事者 (看除)	事務員	研究技官 補助員	研究生 大学院生	その他	合計
9	15	16	3	2	3	3	51

[受講生の感想]

- ・一流の先生の講義を受けられて充実した時間と感動を得られた。
- ・女子医大で働いていこうと思う。
- ・自分の勤めている病院での医療を知る機会が少なく、新聞やテレビなどで知る場合が多いので、今回の研修は、消化器外科を少しでも知ることができて大変有意義でした。とにかく、自施設での情報を得る機会を今後も是非作って下さい。
- ・消化器外科で働いてみたいになりました。とても楽しかったです。
- ・普段と違う分野でのどんどん進んでいる医療を知ることができた。様々な分野でのことに興味を持つことができたので参加して良かったと思う。
- ・移植の話が良かったです。
- ・難しく分からないことも多かったです。自分で調べて勉強しようと思いました。基礎の部分も説明していただいたので、分かっている所と分からない所が自分の中ではっきりしました。
- ・普段の仕事の中では、臨床試験や治験で担当しないと治療のことや再生医療のことは全くイメージの分からない世界です。「何となく」でしかないように思いますが、それでも、イメージが湧くようになりました。それだけでも頭の中はずいぶんすっきりした気がします。
- ・今回[先進医療コース]に参加して現在進行中の研究がやがて、実際の治療に普通に使われるようになる事に本当に期待しています。また、臨床研究支援センターの CRC としては、これらの研究が治験へと進んでいった時に大変参考になると思いました。最先端の医療をかなり深く掘り下げて講義して頂き、本当に有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。動画での講義は非常に分かりやすかったです。
- ・普段目にするけれど良く分かっていなかった。オペ方法や治療法が良く分かって良かったです。
- ・先進医療を実際に行っている先生方からのご講義でとても興味深く聴かせて頂きました。
- ・なかなか詳しく話を聴く機会が無いので、参加できて良かったです。
- ・現場で活躍している先生方の講演と手術のビデオ等、大変、実践に即した内容でした。特に先進医療は今後、日本がリードして行くことと実感しました。
- ・事前に概要だけでなく細かく提示して頂くと事前学習をして参加できたと思うので、その方がより良かったと思う。また、資料を始まる前に欲しかった。
- ・最先端医療について知ることができ、聞いていて楽しかった。また、本学の取り組みについて殆ど知らなかったのも、自施設について知れたことも良かった。
- ・肝移植の講義は、分かりやすかったです。
- ・消化器系の治療について、最新のことを知りたかった。
- ・今後もこうした機会があれば参加したいです。